

第18回 GPCR研究会 プログラム

5月25日 (土)

start	end	
9:30 ~		受付 (ポスター貼付 9:30 ~ 11:30)
10:20	10:30	開会のあいさつ
【Session1 : GPCR の構造】		座長 :
10:30	10:55	グレリン受容体の科学：構造解析から治療戦略へ 増保 生郎
10:55	11:20	Class B1 GPCRの構造基盤の解明 小林 和弘
11:20	13:00	昼食休憩 (世話人会 12 : 00~12 : 45)
【Session2 : GPCR リガンドの生理・薬理作用】		座長 :
13:00	13:25	重炭酸イオンを感知するGタンパク質共役型受容体の発見と生体内における機能の解析 城 (渡辺) 愛理、横溝 岳彦 (現地 or オンライン)
13:25	13:50	機械学習を用いた匂い地図モデルの構築と匂い分類への応用 高橋 くりあ、越中谷 賢治、諏訪 牧子
13:50	14:15	Roles of monoamines and their regulatory systems in motivation and arousal Yoan Cherasse
14:15	14:30	休憩
【基調講演】		座長 :
14:30	15:15	オレキシン神経の活動ダイナミクス 山中 章弘
15:20	15:50	ポスターセッション① (奇数番号)
16:00	16:30	ポスターセッション② (偶数番号)
【特別講演】		座長 :
16:45	17:45	グレリンの発見から生理作用の解明、受容体の構造決定まで 児島 将康 (久留米大学分子生命科学研究所)
		情報交換会 参加者 徒歩移動
18:30	21:00	情報交換会 (@川崎キングスカイフロント東急REIホテル 1F 『TREX KAWASAKI RIVER CAFE』)

5月26日 (日)

start	end	
9:15	11:00	松尾研究奨励賞 審査セッション
【招待講演】		座長 :
11:10	12:10	GPCR構造研究の現状 加藤 英明 (東京大学先端科学技術研究センター)
12:10	13:30	昼食休憩
【Session3 : GPCRを応用したツール・創薬】		座長 :
13:30	13:55	The size-reduced DREADD derivatives for AAV-assisted multimodal chemogenetic control of neuronal activity and behavior 土居 雅夫
13:55	14:20	GPCR研究における細胞内1分子イメージングの使いどころ 柳川 正隆、佐甲 靖志、井上 飛鳥
14:20	14:45	睡眠の時空間制御を目指した遠隔操作薬の開発 斉藤 毅
14:45	15:00	休憩 (ポスター撤去 14:45~16:00)
15:00	15:20	松尾研究奨励賞 表彰式
15:20	15:30	閉会の挨拶

ポスター発表 一覧

P-01	ニューロテンシン受容体によるG タンパク質活性化過程の可視化
	川上耕季 ^{1*} , 小林和弘 ^{1*} , 松井俊貴 ^{1*} , 福田昌弘 ¹ , 新井大輝 ² , 辰己茉菜絵 ² , 小柳淳暉 ¹ , 草木迫司 ³ , John Janetzko ⁴ , 山下恵太郎 ¹ , 濡木理 ³ , Brian Kobilka ⁴ , 井上飛鳥 ² , 加藤英明 ¹
	1 東大・先端研, 2 東北大・院薬, 3 東大・院理, 4・Stanford University
P-02	新規モルヒナン型オレキシン1 受容体特異的拮抗薬の創製
	関谷有希 ^{1,2} , 坂本奈津美 ^{1,2} , 石川有紀子 ² , 徳田明久 ^{2,3} , 南雲康行 ² , 沓村憲樹 ^{1,2,3} , 金澤奨勝 ⁴ , 塚田秀夫 ⁴ , 柳沢正史 ^{2,3} , 長瀬博 ^{1,2} , 斉藤毅 ^{2,3}
	1 筑波大院数理物質, 2 筑波大睡眠研究機構 (IIS), 3 筑波大院人間総合, 4 浜松ホトニクス(株)中央研究所
P-03	モチリン受容体を介するグレリン遺伝子の発現誘導について
	塚本瑠菜 ¹ , 芝本妃奈 ¹ , 井上飛鳥 ² , 青木淳賢 ³ , 原村昌幸 ¹ , 中村元直 ¹
	1 岡山理科大学大学院 理工学研究科, 2 東北大学大学院 薬学研究科, 3 東京大学大学院 薬学研究科
P-04	マウスのQ ニューロン活性化による低体温状態および睡眠調節機能における、量依存的効果
	勝山 侑
	筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 櫻井/平野研究室
P-05	苦味受容体のヒトがん細胞株における発現について
	中村夏希、宮本拓実、柴田祥希、森爽々波、中村元直
	岡山理科大学大学院 理工学研究科
P-06	冬眠様低体温・低代謝状態がマウスの脳波に及ぼす影響
	高石 裕真
	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構
P-07	Amygdala Neurons Differentiating Unfamiliar and Familiar Mice to Establish Social Novelty Preferences
	Shingo Soya
	Tsukuba university, faculty of medicine, WPI-IIS
P-08	二項関係データベースを用いたGPCR シグナル伝達経路探索
	前田瞳、大川 琴美、藤島顕人、蝦名里月、越中谷賢治、諏訪牧子
	青山学院大学 理工学部 化学・生命科学科、理工学研究科 生命科学コース
P-09	発光半減期アッセイによるGPCRのリガンドに依存した分解促進の検出
	森下和奏、土居雅夫
	京都大学大学院薬学研究科創発医薬科学専攻システムバイオロジー分野
P-10	フロー合成を用いた 1,3,5-Trioxazatriquinane 骨格の効率的供給法の開発
	武田 翔馬、須貝 智也、斉藤 毅
	筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

P-11	化学遺伝学的GPCR ツールの小型化と神経回路機能制御への応用
	田中香帆、三宅崇仁、土居雅夫
	京都大学大学院薬学研究科創発医薬科学専攻システムバイオロジー分野
P-12	慢性ストレス誘発うつ・不安様症状に対するδオピオイド受容体作動薬の治療効果及びδオピオイド神経系の機能解析
	徳田明久 ¹ 、南雲康行 ² 、斉藤毅 ^{1,2,3} 、長瀬博 ²
	1. 筑波大学院人間総合 2. 筑波大睡眠研究機構(IIIS) 3. 筑波大医学医療系
P-13	哺乳類嗅覚受容体の機能発現における分子内ジスルフィド結合の重要性
	武藤 野乃子、越澤知世、養王田正文、松波宏明、福谷洋介
	東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻
P-14	新規水溶性ブラジキニン2 受容体作動薬の創製
	新開 有紗 ^{1,2} 、Gu Yuzhong ³ 、川上 耕季 ³ 、加藤 英明 ³ 、斉藤 毅 ^{2,4}
	1 筑波大院数理物質、2 筑波大睡眠研究機構(IIIS)、3 東京大学先端科学技術研究センター、4 筑波大医学医療系
P-15	背内側視床下部におけるニューロメジンS 発現ニューロンの役割
	由本竜資
	筑波大学、国際統合睡眠医科学研究機構 (IIIS)
P-16	VTA に投射するオレキシンニューロンは、音手がかり恐怖記憶の固定化または想起に関与する
	齋藤慧
	国際統合睡眠医科学研究機構 (WPI-IIIS)
P-17	オピオイド受容体におけるナトリウムイオンを介したアロステリック効果の赤外分光解析
	西川 遼 ¹ 、岩田 聖矢 ¹ 、寿野 良二 ² 、池田-寿野 千代 ² 、小林 拓也 ² 、片山 耕大 ^{1,3} 、神取 秀樹 ^{1,3}
	1 名工大・院工、2 関西医科大・医、3 名工大・オプトバイオ
P-18	GABAergic neurons in the bed nucleus of the stria terminalis evoke wakefulness through a disinhibitory pathway in the deep mesencephalic nucleus
	ZHANG ZHONGWEN
	University of Tsukuba
P-19	機能亢進型GNAS 変異マウスを用いた線維性骨異形成症の病態解明
	廣瀬勝俊、豊澤悟
	大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔病理学講座
P-20	統合失調症の新規治療薬開発に向けたムスカリン受容体M4R の振動分光解析
	○水野 萌香 ¹ 、杉浦 勇也 ¹ 、寿野 良二 ² 、神取 秀樹 ^{1,3} 、片山 耕大 ^{1,3}
	1 名工大・院工、2 関西医大・医、3 オプトバイオテクノロジー研究センター

松尾研究奨励賞 審査セッション対象課題

M-01	β-arrestin のPIP2 新規結合部位の機能解析
	倉本律輝 ¹ 、生田達也 ¹ 、カリニョ・カーロ・マリオン・コドック ¹ 、川上耕季 ¹ 、内田安則 ² 、田口友彦 ² 、柳川正隆 ¹ 、井上飛鳥 ¹
	1 東北大学 大学院薬学研究科 分子細胞生化学分野 2 東北大学 大学院生命科学研究所 細胞小器官疾患学分野
M-02	短鎖脂肪酸受容体FFA2 のリガンド認識機構と活性化機構の解明
	九川 真衣
	東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻 加藤英明研究室
M-03	Structural and Computational Insights into Dynamics and Intermediate States of Orexin 2 Receptor Signaling
	Shun Yokoi ^{1,2} , Ryoji Suno ³ , Ayori Mitsutake ¹
	1 Department of Physics, School of Science and Technology, Meiji University 2 Department of Structural Biology, School of Medicine, Stanford University 3 Department of Medical Chemistry, Kansai Medical University
M-04	繊毛GPCR の繊毛外排出におけるβ-アレステチンの機能
	藤居大樹
	京都大学大学院 薬学研究科 生体情報制御学分野
M-05	ヒトアセチルコリン受容体M2R の活性化を制御するホットスポット残基の特定
	杉浦 勇也 ¹ 、生田 達也 ² 、住井 裕司 ¹ 、寿野 良二 ³ 、岩田 想 ⁴ 、柴田 哲男 ¹ 、井上 飛鳥 ^{2,5} 、小林 拓也 ³ 、神取 秀樹 ^{1,6} 、 片山 耕大^{1,6}
	1 名工大・院工、2 東北大・院薬、3 関西医大・医、4 京大・院医、5 京大・院薬、6 オプトバイオテクノロジー研究センター
M-06	GPCR 構造を決定する迅速で汎用的な方法の開発
	小島 朝翔
	東京大学総合文化研究科広域科学専攻 加藤英明研究室
M-07	側坐核におけるアセチルコリン/Dパミンシグナルがオスマウスの性行動の遷移を司る
	宮坂 藍
	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 櫻井・平野研究室
M-08	cryo-EM structure of type 2 bradykinin receptor enables novel lifesaver development
	Yuzhong Gu
	The University of Tokyo・Hideaki Kato lab
M-09	OPN4dc as a Tool to Replicate the Physiological Response of Warm-Sensitive Neurons in the Anteroventral Periventricular Nucleus
	Olusolape Burhani
	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構
M-10	雌ラットの黄体形成ホルモンパルス状分泌に及ぼすコカイン・アンフェタミン調節転写物 (CART) の影響
	松崎瀬奈・山田晃熙・井上直子・束村博子・上野山賀久
	名古屋大学大学院生命農学研究科